

ポットカーネーションで育種をリード

母の日の定番であるカーネーションは切り花と鉢物で流通しています。弊社では鉢物用カーネーション（ポットカーネーション）品種の育種および苗生産、苗販売を行なっております。本稿では弊社のポットカーネーションの魅力や最新品種についてご紹介いたします。

1. 世界中で愛されているカーネーション

弊社のポットカーネーションは1995年の発売以来、多くのお客様にご利用いただいております。現在は出荷用途別に3シリーズ、43品種の苗を鉢花生産者向けに販売しております。国内のみならず韓国や中国、ベトナム、オーストラリア、ニュージーランド、EUでも販売しております。



ポットカーネーション展示会の様子

2. 何がすごい？

弊社品種の特徴は花色の豊富さにあります。カーネーションの定番色である赤、ピンクに加えて、紫や黄色、緑、白といった多様な色、1つの花で2色楽しめる複色、咲き始めから咲き終わりにかけて花色が変わる色変わり品種など様々な色をご用意しております。特に業界内で白覆輪と呼ばれる花の中心がピンクや赤でその周囲が白の花タイプの品種開発は業界をリードしています。また、開花期間が長いことも特徴の一つです。カーネーションの1輪の寿命は約1週間ですが、弊社の品種は1～2週間では3週間以上長持ちする品種もあります。



品種ラインナップ



定番のピンク「スイートジュエル」

紫品種「リアン」



複色品種「CFPCエクレア」

白覆輪品種「オルフィカ」



白覆輪品種「さくらフロマージュ」

色変わり品種「さくらもなか」

3. 人気品種・最新品種のご紹介

人気品種と最新品種を3品種紹介します。

(1) いちごホイップ

花の中心が赤でその周囲が白い白覆輪品種です。花数が多く、5号鉢でのラッピングに向く品種です。ジャパンフラワーセレクション2019-2020を受賞しております。



(2) ももみるく (試験販売品種)

咲き始めは濃いピンクで、やがて薄いピンクとなり、最後は白となる色変わり品種です。ピンクと白のコントラストが非常に美しく、インスタにお奨めのカーネーションです。



(3) ハニーハント (試験販売品種)

黄色の花で、花びらの縁がピンクの2色咲きの品種です。黄色のカーネーションは花言葉が「悪いため贈り物には適さない」という情報を見かけますがこのようなマナーはありません。花生産者が大切に育てた黄色いカーネーションをお楽しみください。



4. どこで買える？

弊社は鉢花生産者向けに苗を販売しておりますが鉢物は販売しておりません。弊社品種は4月中旬から母の日(2021年は5月9日)過ぎまで生花店やスーパー、ホームセンターの店頭に並びます。また、毎年、コンビニエンスストアやショッピングセンターのカatalogギフトにも採用されております。大手ショッピングサイトなどネットでの販売数量も

増加しております。是非ともお買い求めください。

5. カーネーションを育てるコツは？

ポットカーネーションは日光が大好きです。日当たりのよい所で育ててください。屋外で育てるのが最も良いですが室内で育てる場合はなるべく窓辺で育ててください。日当たりの悪い所で育てる場合は週2〜3日は日当たりのよい所に移動させ日光浴させることをお勧めします。また、日当たりのよい所で育てる場合、水をたっぷりと与え、乾き過ぎに注意してください。

6. 今後の取り組み

弊社では取引先の農協様、種苗店様にご協力いただきポットカーネーションの普及に努めてきましたが、今後は購買層をより増やすために一般消費者向けの展示会開催や今までの用途とは違ったポットカーネーションの飾り方の提案をしていく予定です。ご期待ください。



鉢物を屋外で楽しむ



咲いた花を1〜2輪摘み取り室内で楽しむ